



まなびの輪

2006

9

月号

泥流災害探訪ツアー

～ 忘れることのできない大惨事から80年～



8月19日（土）十勝岳大噴火泥流災害80周年事業の一環として、「泥流災害探訪ツアー」が開催され、町民34名が参加しました。

今回のツアーは、大正15年5月24日に十勝岳が大噴火を起こし、発生した泥流により上富良野町が甚大な被害を受け、壊滅状態の町を人々が復興へ向け、先人達のたゆまない努力により、今日の緑豊かな住みやすい上富良野町の姿があることを、後世に語り継がれるよう計画しました。

参加者は、当日午前9時に郷土館に集合し、出発式のあとバスに乗り込み、上富良野町郷土をさぐる会の会員が案内役をつとめ、記念碑の探訪に向かいました。

初めに、聞信寺に建立されている「十勝岳爆発犠死者無縁塔」を訪れ、ここでは、当時の住職が十勝岳爆発犠牲者の無縁死体が仮埋葬のままあるのを見て忍びず、村の理解を得て無縁塔を建立した由来などが解説されました。

一行は、次に目的地の明憲寺「十勝岳爆発遭難記念碑」、大雄寺「十勝岳爆発新西国三十三所観音菩薩」、専誠寺「十勝岳爆発惨死者碑」と順に見て回り、それぞれの碑が建立された由来に、参加者は当時の惨事を重ね合わせ、説明に耳を傾けていました。最後は、十勝岳砂防情報センターを訪れ、火山災害のメカニズムの歴史などを学び、災害に対する認識を新たにしていました。

参加した戸田さんご夫婦と、80周年事業実行委員会事務局の郷土館嘱託職員阿部真砂裕さんにお話を聞きました。



戸田紘八さん・千代子さん

「仕事で、お客さんに観光案内をすることもあり、今回ゆっくり見て回る時間ができたので夫婦で参加しました。三浦綾子文学碑や十勝岳爆発記念碑等について解説してもらい、大変参考になりました。」

郷土館嘱託職員 阿部真砂裕さん

「今年4月から郷土館に勤務しています。80周年事業に実行委員会事務局として携わり、被害の大きさ、先人の苦労を知りました。少しでも皆さんに、町の歴史的背景を学んでもらえるような郷土館事業を計画し、文化の保存と継承に努めていきますので、町民の皆さんのご来場をお待ちしています。」



生涯学習情報

問合せ・申込み
社会教育総合センター
☎5511

町民歩こう会参加者募集！

「健康づくり」を目的に町内の景勝地を巡るウォーキングを開催します。

コースの途中には、「大麦畑でつかまえて」のロケ地もありますので、ぜひ参加してみませんか。

と き 10月8日(日)

受付 午前8時30分 出発午前9時
雨天の場合10月15日(日)順延

集合 社会教育総合センター

対象 町民

参加料 100円(傷害保険代として)

持ち物 お弁当、タオル、飲み物、雨具

申込期日 10月2日(月)まで

社会教育総合センター等の
施設使用について【お知らせ】

平成18年11月から平成19年4月までの間、社会教育総合センター等体育施設を定期的に使用を希望される団体の受付を行います。

使用を希望される団体は、9月19日(火)から30日(土)までに、社会教育総合センターに備えてあります「使用希望表等」を提出してください。

初級・中級英会話教室開催！ 参加者募集しています

英会話を始めたい、話せるようになりたいと思っている方はいませんか？

講師に新しく赴任した英語指導助手のダナ・ビゲロウさんを迎えて、英会話教室を開催します。初級、中級の2クラスから選択可能です。たくさんの方の参加をお待ちしています。

と き 初級教室 9月12日(火)から
毎週火曜日 19時～

中級教室 9月13日(水)から
毎週水曜日 19時～

ところ 社会教育総合センター

対象 高校生以上の町民

定員 各クラス15名程度

子ども文化体験事業「ものがたりであそぼう！」

町では、文部科学省委託事業「地域教育力再生プラン」を活用し、地域の大人が子どもたちにいろいろな文化体験をしてもらうことにより、豊かな想像力と活気あふれる創造力を育てる場になるように、子ども文化体験事業「ものがたりであそぼう！」を進めています。

7月17日(月)は、ものがたりを声に出して読み、ものがたりのシーンをダンボールに書き取る巨大カルタづくりを実施し、8月6日(日)には木の筒や塩ビ管に穴を開けて「ケーナ」という笛の楽器づくりが行われ、それぞれ16名の小学生が参加しました。

実行委員長の西島子さん(本町4丁目)からは「優れた物語は最良の財産です。特に宮沢賢治文学は美しくユーモアあふれる“最良の遊び場”であり、その中で、『どんぐりと山猫』を題材にして取り組んでいます。集大成として劇を通じて、成果の発表ができるようにしていきたいです。」とお話を聞きました。



今回の「ものがたりであそぼう」は、9月23日(土)に「どんぐりの林へいこう」が計画されています。

参加した杉山夏帆さん(江幌小6年生)に感想を聞きました。

「参加してみて、ものがたりの登場人物になりきり、体で表現することがとても楽しくてスッキリした気分になりました。本の方も見方がすっかりわかり、想像力を膨らませて見ることができるようになりました。自分の楽しみを見つけた感じです。発表会をするときにはぜひ、参加したいです。」

楽しかった夏のサイクリングキャンプ

8月3日(木)～4日(金)の2日間、自然体験や交流を深めることを目的に、上富良野里仁会館で小学4年生から6年生までの26名が参加し、サイクリングキャンプが行われました。

当日は、気温28℃と絶好のキャンプ日和となり、社教センターを出発した後、料理の材料をスーパーで買い出し、起伏に富んだ12kmの道のりを自転車で進みました。目的地では用意された流しソーメンとふかし芋の昼食で疲れを癒し、キャンプが開始されました。

指導員からコツや注意する点の説明を受け、慣れない手つきながらもテント設営や炊事をおこないました。そのあと、石を組んで作ったかまどは、ほとんどの参加者が初めての体験ということで、おそろおそろ薪に火をつけて煮炊きをしていました。

食事中には、各班から「家のよりうまい!!」「上手にできたね」など盛り上がりつつある様子がうかがえました。夜には花火やキャンプファイヤーを囲んで、7月にカナダから赴任した英語指導助手のダナさんやジュニアリーダーパレットのレクで交流しました。サイクリングキャンプ閉会式では、参加者がいろいろな体験を経て、自信あふれる表情で修了証を受け取っていました。



参加した佐藤隆亮くん(西小6年生)に感想を聞きました。

「みんなで協力してご飯を作ったりテントを建てたりしたのがとても楽しかったです。あと、違う学校の人と友達になれて良かったです。家ではよくキャンプをするので、これからは、一緒になってキャンプの手伝いができると思います。」



10月1日～
11月30日まで

参加レンドー

社 ... 社会教育総合センター
海 ... B & G 海洋センター
公 ... 公民館
か ... かみん

10/2月 町民芸術劇場幼児の部 公

7土 B & G プールクローズ 海

8日 町民歩こう会(雨天順延 15日) 公

9月 子ども会秋まつり 社

28土 絵本作家 葉祥明 講演会 13時30分～ 公

11/3～5 第43回総合文化祭 社

10/30(月)～11/6(月)の18時までは、文化祭開催等のため、社会教育総合センターは使用できません。



- 上富良野町図書館 -

ふれんど通信

開館時間

10:00 ~ 18:00 (月曜日・祝日は休館)

問合せ TEL ☎ 3158

FAX ☎ 3562

よう しょうめい

葉 祥明 講演会開催決定！！

演題

夢の実現に向けて



~絵本からのメッセージ 自由・平和・優しさ~



図書館では、8月1日から図書館入口正面に絵本作家 葉 祥明氏の絵本や詩集を集めた特別コーナーを開設しています。

今回、葉祥明氏を当町に招くため実行委員会を組織し、講演会を開催することが決定しました！！

葉祥明氏の絵本には平和や自然をテーマにしたものが多く、色彩豊かで心温まる絵が特徴です。子どもだけでなく、親子で楽しむことができます。ぜひ講演会に、たくさんの方が来られることをお待ちしております。

本事業は、北海道から生涯学習推進事業の助成を受けています。

□と き 平成18年10月28日(土曜日) 開場13時 開演13時30分

□ところ 上富良野町保健福祉総合センター かみん

□入場料 1,000円 中学生以上 (町内の方は大人700円 中・高校生500円 小学生以下無料)
託児(無料)を開設します。事前にお申込みください。

□チケット販売 葉祥明講演会実行委員会(ペンションじょう舎)・図書館ふれんど・社会教育総合センター

□お問合せ 詳しい内容については、図書館ふれんどにお問合せください。

◆葉祥明ホームページアドレス <http://www.yohshomei.com/>

~ 葉祥明さんのプロフィール ~

1950年熊本市出身 絵本・画家・詩人として活躍中。

自分らしく生きるために絵本作家となり、チェルノブイリ原発事故などから影響を受け、自然と平和をテーマに優しさを描き続けている。北鎌倉にアトリエをもち、最近ではリリー・フランキー著の「東京タワー」に自作の詩『母親というのは』が引用され話題となった。剣淵町の絵本の里大賞も受賞している。

~ 9月の新刊書案内 ~

一般書

- ・無言歌
- ・受命
- ・お火役凶状
- ・怪談 岩淵屋敷
- ・あやしうらめしあなかなし
- ・仮面幻双曲
- ・日本沈没 第2部
- ・タイヨウのうた
- ・スピン
- ・ブラックストーン・クロニクル(上・下) ジョン・ソール

- 赤川 次郎
- 帚木 蓬生
- 澤田ふじ子
- 鳥羽 亮
- 浅田 次郎
- 大山誠一郎
- 小松 左京
- 坂東 賢治
- 山田 悠介
- ジョン・ソール

児童書

- ・ノントンでかでかありがとう
- ・まっくらまっくら
- ・そらめくんのぼくのいちにち
- ・おばけかいぞくにいちにち
- ・ウォーリーをさがせ！きえた名画だいそうさく！
- ・むしプロ
- ・なぞなぞあいうえおばけなあに？
- ・忍たま乱太郎 しんペイ・きさんたにおまかせ！
- ・おばけとけっこんできるかな？
- ・死者のさまようトンネル 恐怖の放課後

- 借成社
- アリス館
- 小学館
- 福音館
- フレーベル館
- 教育画劇
- ポプラ社
- ポプラ社
- ポプラ社
- いかにだ社